

## 四国高等学校フェンシング選手権大会 安全対策ガイドライン

### 参加者が遵守すべき事項

- 試合当日に健康チェックシートを顧問に提出する（顧問は1か月程度管理しておく）
- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること  
(利用当日に健康チェックシートで確認を行う)
  - 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること  
(開閉会式や準備、片付け等のスポーツを行っていない際や応援をする際にはマスクを着用すること)
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離をできるだけ確保すること
- 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

### 参加者がフェンシング競技会に参加する際の留意点

#### アップの注意点

- コーチ・スタッフは一般のマスクの着用を原則とする
- 他の選手やコーチ、スタッフ等との距離をできるだけ確保すること

#### 競技中の注意点

- コーチは一般のマスクの着用を原則とする
- 選手は審判への説明や抗議を行う際には、距離をできるだけ確保すること
- 選手は競技終了時に選手や審判、コーチ等と握手等の接触は行わない（サリュューのみとする）
- 審判は一般のマスクの着用を原則とする

#### その他の注意点

- フェンシングウェアやマスク、剣等の用具を貸与あるいは共有してはならない
- タオルの共用はしない
- 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにする

ドリンクの回し飲みはしない

### 開催・実施時の感染防止策チェックリスト（主催者）

#### 全般的な事項

- 各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること
- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加当日に参加者より提出を求めた書面について、保存期間（少なくとも1月以上）を定めて保存しておくこと

#### 大会参加募集時の対応

主催者が参加者に求める感染拡大防止のための措置としては、以下のものが挙げられます。

- 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求めること
  - 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）★健康チェックシートの記入
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること（開会式・閉会式、準備や片付けをする際にはマスクを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離をできるだけ確保すること
- 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

#### 当日の参加受付時の対応

- 入口には、手指消毒剤を設置すること
- 当日は、観客として保護者1名を認める。（OB・OGは館内立ち入り禁止。補助員も必要最低限とする。）
- 参加者から健康チェックシートの提出を求めること。  
ただし、チーム関係者及び保護者の健康チェックシートは、個人情報保護の観点から、専門部に提出の必要は無く、個人（本人）で保管することとする。

#### 大会参加者への対応

マスク等の準備

- 参加者がマスクを準備しているか確認すること
- 着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間については、マスクの着用を求めること  
(運動・スポーツ中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとする)

大会参加前後の留意事項

- 三つの密を避けること
- 会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること

**大会主催者が準備すべき事項の対応**

**手洗い場所**

- トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること
- 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること

**更衣室、休憩・待機スペース**

- 更衣は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること
- 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、こまめに消毒すること
- 扇風機を常に回す、窓をあける等、換気に配慮すること
- スタッフが使用する際は、入退室の前後に手洗いをする

**大会会場**

- 換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと（扇風機の設置等）
- 定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと